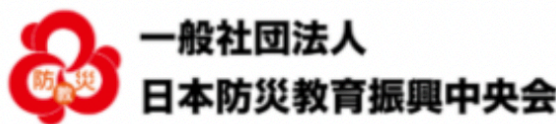


リモートウェル、東京リーガルマインド及び BOSAI SYSTEM及び日本防災教育振興中央会と、 地域防災対策における業務提携を締結

オンライン通話ツール「Remotewell(リモートウェル)」の開発・提供、コミュニケーションデータの解析・活用を行うリモートウェル株式会社（東京都千代田区、代表取締役：澤 孟澄、以下リモートウェル）と、株式会社東京リーガルマインド（東京都千代田区、代表取締役：反町 雄彦、以下東京リーガルマインド）及びBOSAI SYSTEM株式会社（東京都千代田区、代表取締役：新妻 健将、以下BOSAI SYSTEM）及び一般社団法人日本防災教育振興中央会（東京都千代田区 代表理事：仲西 宏之、以下日本防災教育振興中央会）が業務提携し、地域防災対策を推進していきます。



リモートウェルは昨今の頻発する自然災害を踏まえ、有事の際に“繋がる”オンライン相談窓口を即時に設置できる「防災クラウドネットワーク」の提供や、企業間で連携を取りながらBCP対策支援等に取り組んでいます。この度2022年10月1日よりリモートウェルと、東京リーガルマインド及びBOSAI SYSTEM及び日本防災教育振興中央会は事業連携し、それぞれの企業の強み及びリソースを活かし、地域防災対策を推進していきます。

< BOSAI SYSTEMの取り組み >

BOSAI SYSTEMは、地域防災対策として民間企業主導で運営をおこなう緊急避難所である”民間緊急避難所”の日本全国への設置を進めています。民間緊急避難所の認定事業は、日本防災教育振興中央会が行います。

その他、移動型の電力供給源インフラの整備や、BOSAI SYSTEMのインフラと公助を連携するためのシステムの開発を進めております。

<日本防災教育振興中央会の取り組み>

日本防災教育振興中央会は、“来る災害”に向け、“民間緊急避難所”の認定事業や、新設した防災資格「緊急時避難誘導責任者(誘導員)」の普及・人材の育成を行なっています。当資格は、常に進化する自助・共助の在り方について、各分野の専門家と日々共同研究を行い、そこで得られた最新の研究結果を基に、避難誘導や防災減災に関する最新の知識を随時取得することができる知識更新型の資格です。この取り組みを通じて、“有事の際の判断力”が培われた人材を可能な限り多く輩出することを目的としています。

<東京リーガルマインドの取り組み>

資格の総合スクール「LEC」として各種国家資格や公務員受験対策、資格・ビジネススキル研修まで、幅広い人材育成サービスを提供している東京リーガルマインドは、地域への一般防災教育や企業研修など、教育・啓発活動の観点から地域防災対策に取り組みます。

<リモートウェルの取り組み>

リモートウェルは、有事の際に“繋がる”オンライン相談窓口を即時に設置できる「防災クラウド（仮）」の提供を通じて、日本防災教育振興中央会が認定する民間緊急避難所における外国人からの問い合わせ対応窓口の設置を行います。また、BOSAI SYSTEMが開発する民間緊急避難所のシステムと、リモートウェルの強みであるテクノロジーを連携することで地域防災対策を進めます。

以上の通り、4社で連携し民間緊急避難所の設置やコロナ禍における新しいBCPの形(リモートワーク環境下における、緊急時の避難誘導や避難システムについて)の創出を中心とした地域防災対策を推進いたします。

【会社概要】

私たち、リモートウェルが目指すのは、すべての人が「健康で安心して生活できる環境」を実現することです。「健康」と「安心」。人間が生活するうえで「根幹」となる、守られるべき基本的なヒューマンバリュー(人間価値)です。リモートウェルは、心身ともに健康で働きやすい環境と、安心して暮らせる地域社会を実現する「健康で安心して暮らせる社会」を先進のAIコミュニケーションテクノロジーで、実現させます。

会社名：リモートウェル株式会社

代表：代表取締役 澤 孟澄

所在地：東京都千代田区丸の内1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3F

設立：2021年6月2日

資本金：2億4,300万円(資本準備金含む、2022年4月時点)

事業内容：リモート接客サービス「Remotewell」の開発・提供、コミュニケーションデータ解析によるサービス企画開発

URL：<https://remotewell.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

リモートウェル広報担当

mail：support@remotewell.tech